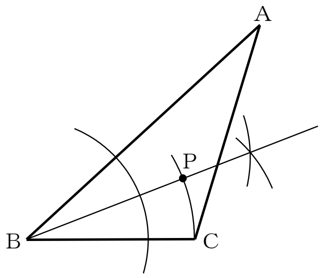
数学　採点のポイント　　　　　　　　　　　　　　　　【4　分割後期・二次】

問題番号 配点	正　　答　　例	採点のポイント
$\boxed{1}$ 〔問 9〕 配点 ６点		○△ＡＢＣにおいて，∠Ｂの二等分線を引き，その二等分線上にＢＣ＝ＢＰとなる点Ｐが正確に示されている。
$\boxed{2}$ 〔問 2〕 配点 ７点	直方体の表面積Ｐは， $\mathrm{P}=a^2\times2+ah\times4$ $=2a^2+4ah$ 円柱の表面積Ｑは， $\mathrm{Q}=\pi\times\left(\frac{1}{2}a\right)^2\times2+\pi ah$ $=\frac{1}{2}\pi a^2+\pi ah$　　…………(1) また， $\frac{\pi}{4}\mathrm{P}=\frac{\pi}{4}(2a^2+4ah)$ $=\frac{1}{2}\pi a^2+\pi ah$　　…………(2) (1)，(2)より， $\mathrm{Q}=\frac{\pi}{4}\mathrm{P}$	○直方体の表面積Ｐが，正の数a，hを用いた式で適切に示されている。 ○円柱の表面積Ｑが，正の数a，hを用いた式で適切に示されている。 ○ $\mathrm{Q}=\frac{\pi}{4}\mathrm{P}$ となることが的確に示されている。
$\boxed{4}$ 〔問 2〕 ① 配点 ７点	△ＡＢＰ と △ＡＰＱにおいて， 共通な角だから， ∠ＢＡＰ＝∠ＰＡＱ　　…………(1) 半円の弧に対する円周角だから， ∠ＡＰＢ＝90°　　…………(2) 半円の弧に対する円周角だから， ∠ＯＱＰ＝90° ＡＯ⊥ＰＱだから， ∠ＡＱＰ＝∠ＯＱＰ＝90°　………(3) (2)，(3)より， ∠ＡＰＢ＝∠ＡＱＰ　　…………(4) (1)，(4)より，2組の角がそれぞれ等しいから， △ＡＢＰ ∽ △ＡＰＱ	○正しいと認められる事柄について，根拠を明確にして記述し，仮定から結論を導く推論の過程が的確に示されている。

各学校において，採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し，『部分点の基準ごとの点数』を定めること。

なお，受検者の実態等に応じて，次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- 「○○について××が書かれている。」のように，具体的な内容を加えること。
- 「○○と△△が書かれている。（３点）」「○○が書かれている。（２点）」「△△が書かれている。（１点）」のように，段階を設け，段階ごとの点数を設定すること。
- 「誤字が一つ以上ある。（１点減点）」のように，部分点の基準を加えること。